

平成23年3月22日
大阪市病院局総務部
総務担当課長
電話：06-6929-3625

東北地方太平洋沖地震の被災地へ派遣した医療救護班（先遣隊及び
第1陣）が帰阪し活動状況を平松市長に報告します

大阪市病院局では、東北地方太平洋沖地震の被災地で活動している医療救護班の先遣隊のDMAT隊及び第1陣の一部が平成23年3月21日（月）に帰阪したことに伴い、3月23日（水）に大阪市役所で平松邦夫市長出席のもと現地で活動に参加したメンバーから、活動状況等の報告を行います。

記

- 1 日 時 平成23年3月23日（水） 15時15分から15時45分
- 2 場 所 大阪市役所 5階 特別会議室
- 3 出席者 平松 邦夫 市長
横山 隆文 危機管理監
瀧藤 伸英 病院局長
野田 誠 病院局総務部長
- 4 報告者 鍛冶 有登 病院局医務監（医師）
松村 京子 総合医療センター看護部（看護師）
岡本 純 病院局総務部担当係長（事務）

【参考】

今回の地震で、発生当日に大阪市立総合医療センターからDMAT隊1隊を派遣しました。また、3月15日（火）に先遣隊としてDMAT1隊（医師等4名）を派遣し、このDMAT隊からの状況報告により、3月17日（木）に医師・看護師等10名の医療救護班を派遣しました。その後、3月20日（日）に医療救護班の第2陣（医師・看護師等9名）が出発し、3月21日（月）に先遣隊のDMAT1隊及び医療救護班の一部が帰阪した結果、3月22日現在、医師5名、看護師3名、助産師1名、薬剤師1名、事務2名、運転手（委託職員）1名の計13名が現地で活動を行っています。

現在、岩手県釜石市の栗林小学校を拠点として、被災された住民に対する医療救護や慢性患者のケアなどを行っています。